



—昭和大学歯科病院の理念—

患者本位の医療  
先進医療の推進  
良き歯科医師の育成

発行責任者 病院長 榎 宏太郎  
編集責任者 広報委員長 丸岡 靖史  
〒145-8515 東京都大田区北千束2-1-1  
TEL 03-3787-1151(代表)  
いちいちごいち

ホームページ: <http://www.showa-u.ac.jp/SUHD/index.html>

## 熱中症と体感温度

障がい者歯科 科長 船津 敬弘

7月に入り、急激に暑くなってきましたが、皆さんは体調を崩されていないでしょうか。こここのところ熱中症で搬送されたなどの報道をよく耳にしますが、外気温が30度に届かない日でも起こっていることがあります。温度だけを聞くとそれほどでもないのに何故でしょうか。また、外気温が高くてもそんなに暑く感じない日もまれにあります。「体感温度」というのをお聞きになったことがある方も多くいらっしゃると思いますが、実はこの温度の感じ方の違いは体感温度によるものです。

体感温度は人の肌が感じる温度感覚を定量的に表したのになります。人の温度感覚は汗が蒸発するなどして、皮膚の熱が奪われたりすることで生じます。この感覚が体感温度となりますが、実は気温以外に湿度・風速が組み合わされています。計算式にはいくつかの種類がありますが、湿度が上がれば同じ温度でも暑く感じますし、風が吹いていれば同じ温度でも涼しく感じるというわけです。さらには服装や日光、アスファルトなどからの輻射熱によっても感じ方は変わってきます。

室内はどうでしょうか。窓を閉めていれば風も吹かないし、室温どおりに温度を感じるかといえば実はそうでもありません。室内でも湿度の影響を受けますが、壁や床、天井や家具そして電化製品からも私たちは温度を受け取っており、これが体感温度に反映されてきます。

体感温度の感受性はひとそれぞれですが、年齢とともにその感受性が低下することが指摘されています。とくに高齢者は感受性が低下している場合も多く、室内の温度のみに頼って、例えば「28

度」だから大丈夫などと安心してしていると、室内でエアコンを使用しているにもかかわらず熱中症を発症することもあるのです。

室内での熱中症予防対策は、まずはエアコンの温度設定の見直しから行ってみたいはいかがでしょうか。日当たりや家具の配置などで、自分がいる場所が設定温度になっているとは限りません。環境へのエコ意識も高い最近では温度を高く設定しがちですが、自分が快適と感じる温度まで設定温度を下げることも検討してみてください。

扇風機とエアコンの併用については、もうご存知かもしれません。冷気は床付近に溜まるので、熱い空気の溜まる天井方向へ空気を循環させることでエアコンの効率が上がり、また部屋の冷え過ぎの防止にもなります。

当科に受診いただいている患者さんの中にも暑い時期になると体調を崩される方がいらっしゃいます。温度調節も重要ですが、脱水にも注意され水分補給は十分に行ってください。夏ですから、つついジュースや炭酸飲料が増えることもあります。また、スポーツドリンクは熱中症対策としては優れた飲み物ですが、多く摂るとむし歯のリスクもあります。歯磨きも忘れず行って、健康なお口で栄養を十分とって、今年の夏が皆さんにとって良いものであることをお祈りしております。



## 障がい者歯科 紹介

障がい者歯科は、歯科診療に対し特別な配慮が必要な方々の歯・口の総合的な診療科になります。知的障害、自閉症スペクトラム障害、脳性麻痺、染色体異常、四肢体幹障害、統合失調症、筋ジストロフィー、脳血管障害、認知症など、様々な障がいや疾患のある方を対象に診療を行っています。障がいのある方にとって、お口に関連した様々な問題は解決することが容易ではないことが多いかと存じますが、是非当科までご相談ください。

### 【外来診療】

当科には0歳の赤ちゃんから90歳のご高齢の方まで幅広い年齢層の方が来院され、昨年度は4,631名の患者さんが来院されました。外来診療は1階診療室に開放型障がい者専用ユニット3台、個室型障がい者専用ユニット1台の計4台で行っています。主な診療内容は、お口のクリーニング、歯石除去、虫歯の治療、被せ物や義歯の補綴治療、拔牙などの外科治療で、必要に応じて院内の各専門診療科と連携し対応しています。また、お体の状態により生体モニターによる血圧や心電図などのモニタリングを行いながら、より安全で機能的に診療を行っています。恐怖心や緊張が強い方には歯科麻酔科と連携して静脈内鎮静法や静脈麻酔法にて歯科治療を行うなど、患者さんの安全を第一に、歯科治療による不安やストレスを最小限にすることを常に心がけています。

### 【全身麻酔】

治療歯数や治療時間、治療内容、精神的な影響等に応じて全身麻酔による集中治療を行っています。環境変化などを考慮し、入院日数を減らすよう治療当日朝に入院していただき、夕方には帰宅できるように対応しています。

### 【予防プログラム】

それぞれのお体の状態やお口の状態に合わせた予防プログラムを提供しています。プロフェッショ

ナルクリーニングと、患者さん自身の自立支援を含めたご本人への口腔清掃指導および予防処置を行っています。治療を受けられた方には、予防プログラムを中心とした、定期的なりコールシステムにより口腔の健康維持管理に努めています。

歯科診療を受けること自体が難しくお困りの方がいらっしゃいましたら、スタッフ一同、誠心誠意、対応させていただきますので、どうぞお気軽に昭和大学歯科病院障がい者歯科を訪ねていただければと存じます。

障がい者歯科 助教(診療科長補佐) 嘉手納 未季



開放型障がい者専用ユニット

さまざまな姿勢に対応する診療台を使用し、車椅子などの移動にも考慮した診療スペースとなっています。



個室型障がい者専用ユニット

個室スペースなので周囲の音に配慮できます。生体モニターがあり、静脈内鎮静法や静脈麻酔を行うことができます。



障がい者歯科 スタッフ

日本歯科医師会が推進している8020運動により、高齢者の残存歯数の割合は増加しています。ただ高齢者ばかりでなく、年代を問わず多くの歯が仕方ないとの判断のもと抜歯されているのも現状です。そのような状態まで再治療を繰り返され、もしくは放置されてきた歯が多いのです。

私の父は小児歯科専門医として、自分が責任を負えるスキルに拘り、「予防に勝る治療はなし」「早期治療の重要性」を日々実践し続けております。幼い頃、父の職場の技工室に秘密基地のような憧れを持っていた私は、自ずと歯科医師への道を進んで参りました。

しかし、学生として臨床実習を始めてみると、大学病院は多岐にわたる治療が提供できる一方、「予防」や「早期治療」を受けられずに、もしくは受けずに、悪化した状態を抱えて受診してくる方への対応で日々追われていました。私は「予防に勝る治療は無し、だが治療になったら最善を尽くそう」と自分の行う治療が、その歯の受ける最後の治療になるよう「歯の保存のエキスパート」になることに拘りを持つようになりました。

歯の保存のための歯内治療において、歯の中の細菌を減らすという従来の目標は昔から変わっておりません。しかしこの何年かで器具材料、特に歯科用実体顕微鏡や歯科用CTなどの急激な発展があり、より確実な診断、治療へのパラダイムシフトがあったことは間違いありません。

昨年度、歯内治療科の初診患者さんの半数は地域歯科診療所からの紹介患者であり、院内他科からの依頼も増加の一途です。現場にいる者の実感として、歯の保存のニーズは年々高まっております。

歯内治療は非常に緻密、細密な技術の方がクローズアップされやすい反面、その治療における診断や治療方針における意思決定は豊富な知識の上に成り立つものです。歯内治療のエキスパートの

育成以前に、学生時代からの基本的な診断知識や、治療技術の向上、歯科医師の意識改革など、教育機関である大学及び大学病院への課題も山積みであります。

そのような状況の中で、現在歯内治療科の許容限度を超える受診患者さんがおられ、治療間隔など、地域歯科診療所及び院内他科の先生方にもご迷惑をおかけしております。同じ志を持った医局員一同、歯の保存に対して妥協はしていない結果ですので、ご容赦のほどお願い致します。

そして、歯科医としての拘りを大切に、生涯一本の歯も失わないことが当たり前の世の中になることを願って、常に一本の歯に最善を尽くして参ります。



歯内治療科スタッフ



肉眼では判別困難な歯根破折

歯科用実体顕微鏡を用いた診療風景  
歯科用実体顕微鏡を用いる事によって、複雑な歯の中が拡大照明下で観察記録ができ迅速な診断はもちろんの事、学生教育や患者説明に大いに貢献している。

主催：昭和大学・昭和大学歯科病院 後援：大田区

第20回 昭和大学公開講座  
「暮らしと健康」～お口の健康～

【開催日】 2017.10.7 (土)

13:05 ?	スギ花粉症の新しい治療法 ～舌下免疫療法を中心に～
13:35	安藤浩一(医学部(内科)・助教)
13:35 ?	むし歯と歯周病を防ぎ、 咀嚼能力を通じた健康への貢献
14:05	山本松男(歯学部(歯周病学)・教授)
14:15 ?	お口の機能と健康寿命の関わり ～健口体操～
14:45	大井直(歯科衛生室・歯科衛生士)

【時間】 13:00～15:00 (質疑応答・休憩含む)  
【会場】 昭和大学歯科病院1号棟6F 臨床講堂  
(東京都大田区北千束2-1-1)

★ 参加費無料 (事前予約不要) / 先着100名様 ★  
受講後、氏名入りの受講証を発行ご希望の方は事前申込が必要です  
病院1F備え付け申込書かメールでお申し込みください。  
<http://www.showa-u.ac.jp/SUHD/index.html/>  
当日、歯科用品プレゼントをご用意しています!!  
※病院だよりへの掲載のため、イベントの写真撮影、ビデオ撮影を行います。掲載を希望されない方は、  
直接スタッフにご相談ください。掲載後の対応はできませんのでご了承ください。



## 編集後記

子供の頃は、夏休みが待ち遠しく海水浴、プール、キャンプ、花火大会と楽しい行事が多い季節でした。最近では暑さに悲鳴をあげてしまっていますが、スタミナのあるものを食べて、季節を楽しみたいと思います。どうぞ熱中症、夏バテには十分お気を付けてください。

(M.K)

